

START 通信

START 通信
2012 . 12 . 11
v o l . 1



米沢の中学校の生徒を対象にしたスタディツアーの様子 (10月27日)

こんにちは『START』です!

START との 縁

～ことぶき町商店街 今村義雄さん篇～



ことぶき町商店街でお豆腐屋さんを営んでいた今村義雄さんは私たちの活動の一つ、石巻スタディツアーで語り部をして下さっています。今村さんはSTART 立ち上げ期からプロジェクトに関わっていて、スタディツアーの内容までも一緒に考えてくださっています。

今村さんは「語り部をするようになって変わったことは何もないなあ」と言いながらも、「1年8ヶ月経って復興したと何となく思っている人たちに、まだまだな今の石巻を見て欲しい。そして何年か経ってまた来る機会があったら比べて欲しい」「まちの人は忘れられる、風化してしまうのが一番怖い」「来て、見たものを自分の地元に戻っても伝えて欲しい」と言います。この想いを大事にしながら一緒に進んでいきたいと思えます。

山形大学と東北芸術工科大学、青山学院大学の学生が中心となって活動している団体です。復興の状況や防災を学ぶ【石巻スタディツアー】、津波で被災した反物をリメイクする【saki-pon プロジェクト】を主な活動としています。

石巻がまた、花咲きますように

Saki-pon

saki-pon は、仙台市の『せんだいメディアテーク』の一階にあるカネイリミュージアムショップ6(とネットショップ)で販売されています。みなさんお近くにきた際は是非お手に取ってみてください!

オンラインでも販売しています

saki-pon ネットショップ

検索



スタディーツアーレポート



『石巻スタディーツアー～防災を学び、未来に備えるためのツアー～』

■日時：10月27日（土）

■対象：米沢第二中学校の中学生、保護者

■参加人数：17名（中学生14名、保護者1名、教員2名）

■主な訪問先：東松島市立大曲小学校、門脇町・南浜町、日和山、木の屋石巻水産、いしのみ☆キッチン、メンズセンターDAN、亀七、相澤商店、石巻立町ふれあい商店街、みんなの図書館、ピースポートセンターいしのまき

はじめまして、START スタッフの菊池です。今回のスタディーツアーは、山形県米沢市にある中学校の中学生及び保護者を対象に行いました。米沢市は3.11のときに停電などの震災の影響をあまり受けませんでした。そのためか震災に対しての実感があまりなく、「自分の目で震災の現場を見てみたい」「被災地が今どうなっているのか」という想いで石巻を訪れました。そんな彼らには地域において防災・減災を担う存在になってほしい、復興の様子から東北や日本の将来を考えるきっかけになってほしいという想いから今回のツアーを企画しました。

まず最初に大曲小学校を訪れました。小学校の先生から小学校の復旧の様子、震災時の避難行動、避難所になってからの対応についてお話いただきました。「マニュアルでは体育館に避難することになっていたが、校舎に避難することにした」という話がなかでも印象に残りました。次に門脇町・南浜町に向かい、石巻専修大学の学生と合流しました。彼の家は南浜町にあり、震災時にも被災したとのことでした。そんな彼から語られる言葉に中学生は真剣に耳を傾けていました。また、中学生にとって門脇小学校の光景は衝撃的だったようです。その後、日和山の階段を自らの足で登りました。「この（急な）階段を避難するときに登ったんだ」と感想を口にしていました。そこから漁港へ向かい、木の屋石巻水産の工場で社員の方からお話をいただきました。実際に被災した缶詰を手にとってみたりもしました。昼食をいしのみ☆キッチンで取り、支援者の方やそこで働くお母さんのお話も聞きました。石巻のお母さんが作ってくれたさんまの竜田揚げ定食を美味しく食べていました。午後は、石巻に住む人たちとじっくり触れ合っただけという趣旨から少人数に別れてもらい、石巻中心市街地にある商店街のお店、支援者の拠点などを回りました。

今回のスタディーツアーでは「今まで知らなかったことを知れた」「命を大切にしなければいけないと思った」という感想が多かったです。石巻の人々がどういう気持ちで「今」を生活しているのか、たくさんの人からお話を聞いて感じるものがあつたのでしょうか。他には「津波の怖さが分かった」「石巻の人たちの笑顔が見れて立ち直っている印象を受けたけど、それはみんなの支えがあつたからだと思いました」という意見もありました。最後に、「石巻にまた来たい！」という子も多かったです。いつになるかは分かりませんが、この子たちがまた石巻を訪れてくれることを期待しています。



■今後の予定■

石巻スタディーツアーは今後も継続して山形の大学生や企業向けのプログラムを鋭意企画中です。Saki-pon も好評発売中です。また新たな出会いが生まれますように！興味関心がございましたら下記ご連絡先までお気軽にどうぞ！

■コンタクト■

公式 Facebook : <http://www.facebook.com/StartTohoku/>

twitter: <http://twitter.com/StartTohoku>

E-mail : thinknewtohoku@gmail.com

公式 HP : <http://www.start-tohoku.jp>



■STARTメンバー紹介■

山形大学4年 理学部
山崎安佳里

こんにちは山崎です。私は震災前から石巻の風景や食べ物が好きでしたが、この活動を通してかめ七さんやアプリコットさんなど地元の方と話しながらくくりできる所にも魅力を感じるようになりました。時間がある学生のうちに石巻を隅々まで回るつもりなので、ふらふらしていたら是非声をかけてください。

『START 通信』は私たちの活動や石巻の様々な情報をお伝えするものです。